

1 目的

心豊かな人づくりに視点をおき、教育に対する愛情と情熱をもって、地道な研修・研究活動に努力している会員の教育研究成果を公表するとともに、賞状・奨励金を授与し、自ら学び続ける意欲を高める研修・修養の気風づくりを支援する。

2 対象

- (1) 教育に関心のある個人またはグループとする。
- (2) グループの構成は、一校園、一地域あるいは複数の校園・地域等で構成し、組織的に推進するものとする。

3 研究奨励 研究に対して賞状と副賞（奨励金）を授与し、研究成果を公表する。

- ・優秀賞 賞状と副賞（団体 金五万円、個人三万円）
- ・奨励賞 賞状と副賞（団体 金三万円、個人一万円）
- ・努力賞 賞状と副賞（団体 金一万円、個人五千円）

4 研究内容 対象とする研究内容は「心の教育推進」を基底とした実践研究とする。

主な視点は<別表1>のとおりとする。

5 応募の条件

- (1) 研究の構成員が、複数の研究に応募することはできない。
- (2) 既に他研究機関等に応募されたものは応募できない。

6 応募の方法等

(1) 応募と研究奨励授与対象者の決定等

- ア 「研究応募票」の提出…「様式1」による応募票を令和3年9月1日（水）までに提出する。
- イ 研究成果の報告…応募者は、研究の成果を「様式2」による研究実績報告書を表紙とし、400字詰め横書き20枚以内（パソコン入力等の場合は、A4用紙 横書き8000字分以内）にまとめ、令和4年1月19日（水）までに提出する。
- ウ 研究奨励授与対象者の決定…提出された「研究成果」について理事が審査を行い、優秀賞・奨励賞・努力賞の受賞対象者を決定する。
- エ 表彰は、令和3年度本会理事会・郡市会長会<令和4年3月11日（金）>において実施する。
- オ 研究報告書は原則として返却しない。
- カ 研究報告書の研究内容についての著作権は、一般社団法人滋賀県教育会に属し、研究成果の公表は、本会研究大会や会誌「近江教育」等で行う。

* [様式1, 2] は、各郡市教育会事務局または滋賀県教育会事務局にお問い合わせください。

(2) 「研究成果」のまとめ方及び資料の添付

「研究成果」・・・例・・・

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| ① 目次 | ② 研究主題 | ③ 主題設定の理由 |
| ④ 研究仮説 | ⑤ 研究の方法 | ⑥ 研究内容 |
| ⑦ 結論（成果と今後の課題） | ⑧ 引用・参考文献 | |

※資料がある場合には、厳選して別途添付する（A4判とする）。

(3) 提出の方法および提出先

「応募票」の提出については、各郡市教育会会長を通じて一般社団法人滋賀県教育会に提出する。

「研究成果」の報告については、一般社団法人滋賀県教育会に直接提出する。

<一般社団法人 滋賀県教育会>

事務所所在地 〒520-0051 大津市梅林一丁目4-15 滋賀県教育会館内

Tel.&FAX 077-521-0031

E-mail shigakenkyoikukai@soleil.ocn.ne.jp

<別表1>

- 1 環境に配慮した社会の実現を目指す環境教育
- 2 奉仕の心を広げる感性と福祉体験活動を育てる教育
- 3 国や郷土を愛する心をはぐくむ教育
- 4 個性を生かす教育課程の編成
- 5 子どもの意欲を喚起し、確かな学力を身につけさせる学習指導の工夫
- 6 学び合う、育ち合う学習集団の育成
- 7 豊かな人間関係をはぐくむ生徒指導
- 8 道徳・人権教育をとおして豊かな心をはぐくむ取組
- 9 たくましく生きるための健康や体力の育成
- 10 教育的ニーズに応じた特別な教育支援の推進
- 11 情報活用能力を高める教育
- 12 豊かな感性をはぐくむ、読み聞かせ、読書指導
- 13 心豊かな子どもが育つ保・幼・小の連携、小・中の連携
- 14 学校と地域が補完し合う教育の推進
- 15 地域社会の教育環境の充実と高揚を目指す取組
- 16 その他、小学校における英語活動の推進や学校評価にかかわる研究等

		※整理番号	
		団体・グループ	
名称・氏名		個人	
所在地			
代表者名			
電話番号			
主たる研究視点の番号		窓口となる教科等 (あれば)	
研究主題			
研究の目的			
研究の内容と研究の進め方			
経由	令和 年 月 日	郡・市長名	印

実 績 報 告 書 (様式2)

応募者名		※整理番号
研究主題		
研究の 目 的		
研 究 の 成 果	(400字程度)	